

令和3年度指定野菜価格安定対策事業における 価格差補給交付金等の交付状況について

野菜業務部 交付業務課

【ポイント】

- 1 令和3年度指定野菜価格安定対策事業の価格差補給交付金等の交付額は、159億8815万円（前年比85.4%）で、直近10年で4番目の水準となった。
- 2 品目別には、①レタス32億3305万円（前年比55.4%）、②トマト27億5437万円（同59.7%）、③にんじん22億1952万円（同427.8%）、④キャベツ21億9775万円（同90.7%）、⑤きゅうり21億5135万円（同199.5%）の順で、上位5品目で全体の約8割を占める。
- 3 道府県別には、①熊本県20億1351万円（前年比59.4%）、②長野県15億7492万円（同96.6%）、③千葉県13億1504万円（同131.1%）、④群馬県11億9879万円（同162.5%）、⑤茨城県11億9548万円（同102.5%）の順で、上位5道県で全体の約半分を占める。

1 はじめに

野菜は国民の食生活に欠くことのできない食料品ですが、天候により豊作、不作の差が大きい上に日持ちしないものが多いため、価格が短期間に大きく変動するという特性を有しています。このため、当機構では、キャベツ、トマトなど消費量が多く重要な野菜14品目を対象として指定野菜価格安定対策事業を実施しています。この事業は、あらかじめ国、都道府県の区域を単位として設立された野菜価格安定法人および生産者が資金を積み立てておき、これら野菜の市場価格が低落した場合に生産者が次年度以降も安定した生産を継続できるよう、低落の幅に応じた価格差補給交付金等を生産者に交付するものです。

この度、令和3年度事業の対象野菜の出荷期間が終了しましたので、当該年度

における価格差補給交付金等の交付状況について報告します。

2 気象概況と東京都中央卸売市場における価格の状況

令和3年度の野菜の価格を概観すると、9月に全国的な干ばつの影響により葉茎菜類および果菜類で高くなったものの、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止のための外出自粛の影響による業務用需要の減少により、ばれいしょとたまねぎを除く多くの品目の価格が平年並みか平年をやや下回って推移しました。

具体的には、春野菜は、温暖な天候と適度な降雨を背景に潤沢な出回り量となり、キャベツやはくさいなどの葉茎菜類の価格は平年をやや下回ったものの、果菜類は平年並みとなりました。

夏秋野菜は、引き続き潤沢な入荷があっ

たため、指定野菜全般の価格は平年を下回りました。9月には一時的に、7月の降雨、8月の寡照の影響により、特に果菜類を中心として高値となりましたが、その後、好天となったため、業務用需要の減少などから、一部の野菜を除いて晩秋まで安値となりました。

秋冬野菜は、適度な降雨と日照に恵まれたことから安定した入荷量となったため、おおむね平年並みで推移しました。

年間を通じて、ばれいしょは、北海道産の作付面積は前年並みであったものの高温、干ばつの影響で小玉傾向となり、品不足となったことから、府県産の出回りのあった7月以外は高値で推移しました。

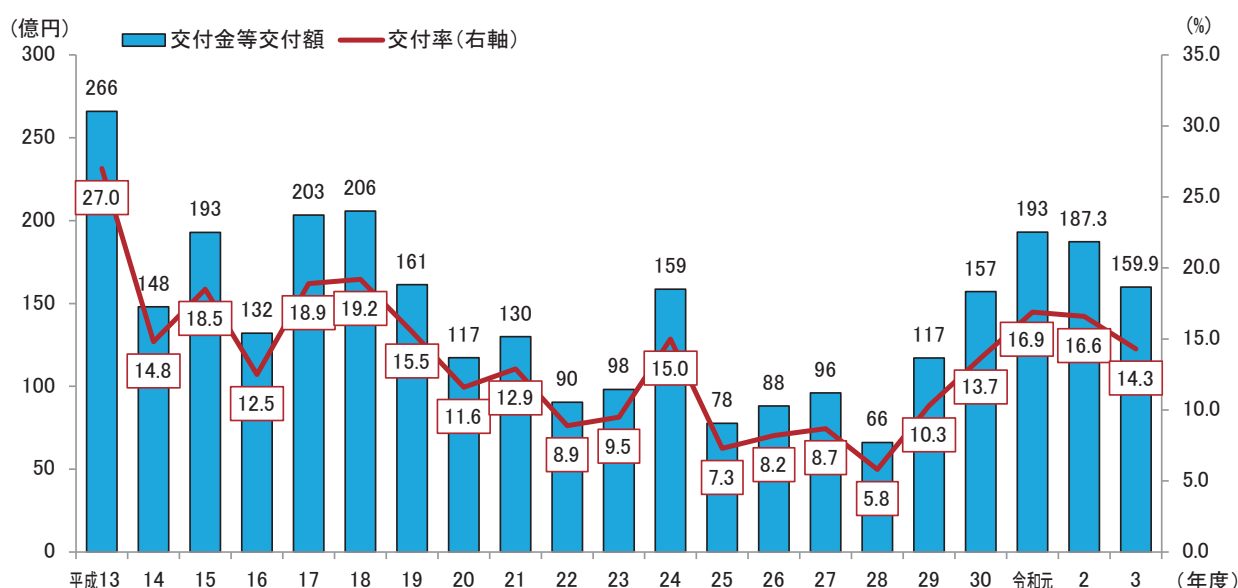
また、たまねぎについても、府県産の出回りが終了した8月以降、平年比で2倍の高値になる月もあり、北海道産の不作の影響が大きくなりました。

3 価格差補給交付金等の交付状況

このように、令和3年度の指定野菜の価格差補給交付金は、野菜価格が多くの品目で平年をやや下回った影響を受け、159億8772万円（前年比85.4%）、交付率（資金造成額に占める交付額の割合）は14.3%となっています（図1）。

品目別の交付状況は、レタスが32億3305万円（前年比55.4%、交付割合20.2%）で最も多く、次いでトマトが27億5437万円（同59.7%、17.2%）、にんじんが22億1952万円（同427.8%、13.9%）、キャベツが21億9775万円（同90.7%、13.7%）、きゅうりが21億5135万円（同199.5%、13.5%）の順になっています。（図2、表1）。

図1 指定野菜価格差補給交付金等交付額と交付率の推移



レタスの交付額が多かった要因としては、1年を通じて安定した生育となった中、COVID-19の感染拡大防止の影響により業務用需要が減少し価格を押し下げたことが挙げられ、交付率は24.2%となりました。次いで交付額が多かったトマトも日照に恵まれた冬春トマトが特に順調な生育となり、特に主産地である熊本

産が潤沢な入荷量だったことに加え、業務用需要が減少し価格が低水準で推移したため、交付率12.7%となりました。

令和3年度の野菜価格が全般的に平年をやや下回って推移したため、年間を通じて特定の品目や季節に偏らず、多くの種類の野菜に交付されました。

図2 令和3年度価格差補給交付金等交付額と交付割合（品目別）

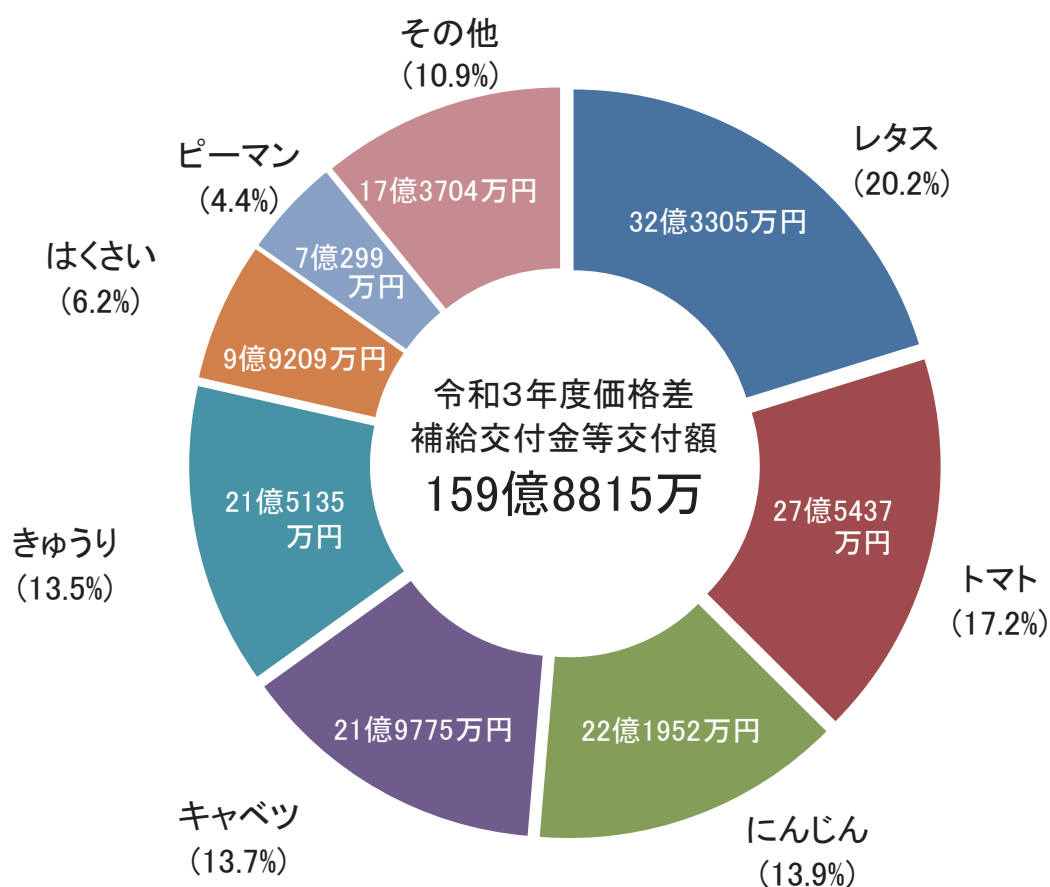


表1 令和3年度価格差補給交付金等交付額と交付率（種別別）

区分 対象野菜		3年度			2年度		
		資金造成額 (A)	交付金等交付額 (B)	交付率 (B)/(A)	資金造成額 (C)	交付金等交付額 (D)	交付率 (D)/(C)
		千円	千円	%	千円	千円	%
キャベツ	春	2,566,563	699,030	27.2	2,706,500	16	0.0
	夏秋	5,575,358	688,711	12.4	5,552,726	69,162	1.2
	冬	5,107,060	810,012	15.9	5,399,559	2,353,362	43.6
	計	13,248,981	2,197,753	16.6	13,658,785	2,422,540	17.7
きゅうり	夏秋	4,359,065	862,986	19.8	4,355,881	26,566	0.6
	冬春	8,210,756	1,288,359	15.7	8,299,019	1,051,814	12.7
	計	12,569,821	2,151,345	17.1	12,654,900	1,078,380	8.5
さといも	秋冬	254,341	613	0.2	249,590	760	0.3
だいこん	春	1,067,646	251,407	23.5	1,104,539	65,373	5.9
	夏	999,625	26,089	2.6	1,153,751	0	0.0
	秋冬	3,657,515	424,092	11.6	3,762,594	509,764	13.5
	計	5,724,786	701,588	12.3	6,020,884	575,137	9.6
たまねぎ		10,912,960	208,384	1.9	11,196,074	2,322,183	20.7
トマト	夏秋	6,823,228	522,342	7.7	7,166,097	214,846	3.0
	冬春	14,932,428	2,232,029	14.9	13,997,388	4,395,915	31.4
	計	21,755,656	2,754,371	12.7	21,163,485	4,610,761	21.8
なす	夏秋	1,708,136	153,073	9.0	1,824,561	5,927	0.3
	冬春	4,248,226	111,669	2.6	4,332,422	39,884	0.9
	計	5,956,362	264,742	4.4	6,156,983	45,811	0.7
にんじん	春夏	3,279,426	711,357	21.7	3,280,321	307,010	9.4
	秋	2,008,498	761,696	37.9	1,890,855	121,273	6.4
	冬	2,579,398	746,468	28.9	2,567,326	90,479	3.5
	計	7,867,322	2,219,521	28.2	7,738,502	518,762	6.7
ねぎ	春	773,159	12,629	1.6	839,868	8,305	1.0
	夏	1,233,191	106,481	8.6	1,230,969	37,274	3.0
	秋冬	2,995,126	290,367	9.7	2,904,133	105,563	3.6
	計	5,001,476	409,477	8.2	4,974,970	151,142	3.0
はくさい	春	451,632	191,943	42.5	435,982	20,551	4.7
	夏	1,587,979	153,201	9.6	1,596,030	104,901	6.6
	秋冬	1,550,021	646,941	41.7	1,544,482	746,081	48.3
	計	3,589,632	992,085	27.6	3,576,494	871,533	24.4
ばれいしょ		3,928,025	0	0.0	4,025,267	0	0.0
ピーマン	夏秋	1,343,101	183,622	13.7	1,385,275	961	0.1
	冬春	4,180,359	519,368	12.4	4,187,248	147,139	3.5
	計	5,523,460	702,990	12.7	5,572,523	148,100	2.7
ほうれんそう		2,124,314	152,226	7.2	2,183,695	142,953	6.5
レタス	春	1,789,398	491,381	27.5	1,884,276	217,121	11.5
	夏秋	4,709,461	1,483,722	31.5	4,762,787	1,903,653	40.0
	冬	6,877,616	1,257,950	18.3	7,123,912	3,720,010	52.2
	計	13,376,475	3,233,053	24.2	13,770,975	5,840,784	42.4
合 計		111,833,611	15,988,148	14.3	112,943,127	18,728,846	16.6

次に、道府県別の交付状況は、①冬春トマトなどへの交付が多かった熊本県の20億1351万円（前年比59.4%、交付率15.9%）を筆頭に、②夏秋レタスなどへの交付が多かった長野県の15億7492万円（同96.6%、22%）、③冬キャベツ、冬にんじん、秋冬だいこんなどの冬野菜への交付が多かった千葉県13億1504万円（同131.1%、16.1%）④夏秋キャベツなどへの交付が多かった群馬県の11億9879万円（同162.5%、13.2%）、⑤レタスや秋冬はくさいなどへの交付が多かった茨城県の11億9548万円（同102.5%、30.1%）の順となっています。（図3、表2）。

以上、令和3年度指定野菜価格安定事業における価格差補給交付金等の交付額は約160億円と、秋冬野菜の価格低迷が続いた昨年度には及ばないものの、過去10年で4番目の高い水準となりました。この生産者への価格差補給交付金等の交付により、生産者の経営安定と野菜生産の安定が確保され、ひいては、消費者への指定野菜の安定供給が確保されています。機構では、今後とも、速やかな価格差補給交付金等の交付など本事業の的確な運営に努力してまいります。

図3 令和3年度価格差補給交付金等交付額と交付割合（道府県別）

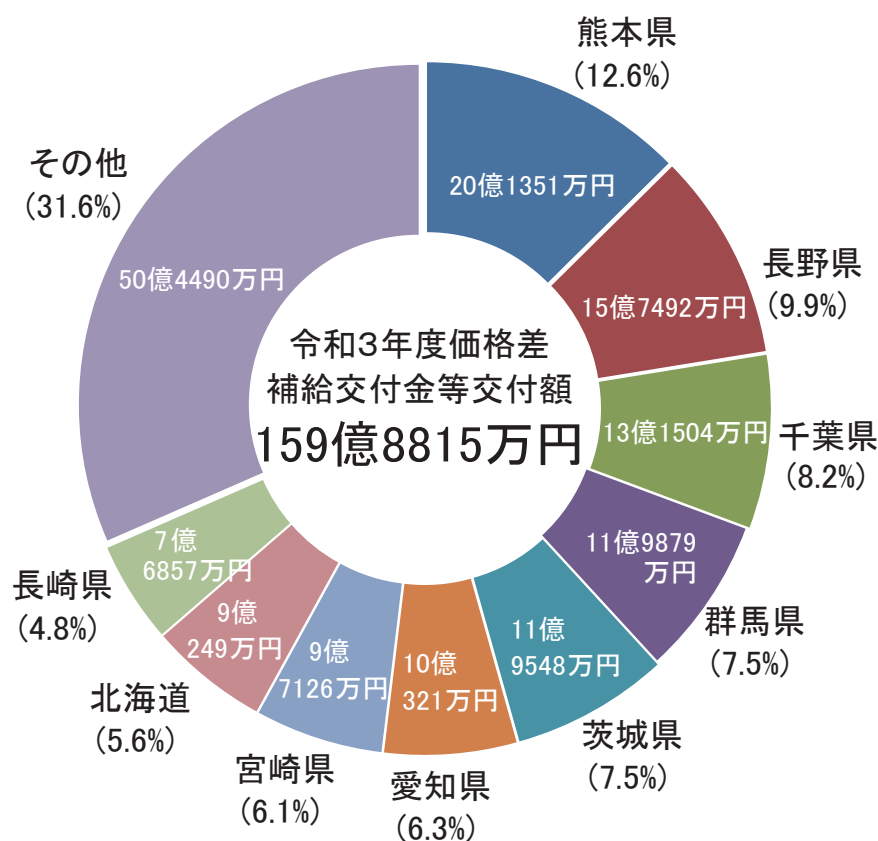


表2 令和3年度価格差補給交付金等交付額と交付率（道府県別）

区 分 道府県	3 年 度			2 年 度		
	資金造成額 (A)	交付金等交付額 (B)	交付率 (B)/(A)	資金造成額 (C)	交付金等交付額 (D)	交付率 (D)/(C)
	千円	千円	%	千円	千円	%
北海道	12,003,362	902,485	7.5	11,848,988	1,517,009	12.8
青森県	1,923,241	285,533	14.8	2,012,578	3,390	0.2
岩手県	2,013,823	140,783	7.0	2,059,393	38,896	1.9
宮城県	262,213	11,734	4.5	254,371	461	0.2
秋田県	350,205	39,869	11.4	407,961	34	0.0
山形県	465,828	40,452	8.7	471,142	4,561	1.0
福島県	2,355,188	321,592	13.7	2,336,660	3,996	0.2
茨城県	3,977,535	1,195,475	30.1	4,236,299	1,165,957	27.5
栃木県	1,369,592	119,332	8.7	1,434,007	206,258	14.4
群馬県	9,052,222	1,198,786	13.2	9,039,648	737,588	8.2
埼玉県	674,841	52,756	7.8	729,992	32,416	4.4
千葉県	8,143,141	1,315,039	16.1	8,150,725	1,003,009	12.3
神奈川県	2,864,112	444,847	15.5	2,847,458	408,749	14.4
新潟県	388,530	63,840	16.4	376,299	7,370	2.0
富山県	230,479	9,415	4.1	276,896	1,797	0.6
石川県	152,650	4,542	3.0	173,609	6,929	4.0
福井県	97,058	559	0.6	91,004	1,356	1.5
山梨県	374,186	36,356	9.7	316,059	4,260	1.3
長野県	7,147,532	1,574,917	22.0	7,036,909	1,629,842	23.2
岐阜県	1,666,063	117,617	7.1	1,696,170	54,424	3.2
静岡県	1,846,425	199,055	10.8	1,785,708	720,766	40.4
愛知県	6,322,038	1,003,206	15.9	5,719,611	1,724,507	30.2
三重県	334,076	59,405	17.8	333,893	95,147	28.5
滋賀県	34,916	4,076	11.7	32,383	6,315	19.5
京都府	35,831	5,024	14.0	43,602	932	2.1
大阪府	477,006	23,702	5.0	555,956	41,860	7.5
兵庫県	4,528,000	583,630	12.9	4,833,703	1,109,522	23.0
奈良県	186,728	12,547	6.7	202,237	11,892	5.9
和歌山県	562,960	132,274	23.5	604,073	185,019	30.6
鳥取県	736,495	37,322	5.1	824,886	14,078	1.7
島根県	23,627	1,255	5.3	29,712	2,632	8.9
岡山県	622,308	27,877	4.5	649,041	37,175	5.7
広島県	349,005	42,457	12.2	365,134	35,343	9.7
山口県	124,680	11,644	9.3	234,804	13,297	5.7
徳島県	3,379,826	340,645	10.1	3,620,982	436,756	12.1
香川県	2,730,956	293,228	10.7	2,931,221	583,597	19.9
愛媛県	731,904	149,850	20.5	753,685	55,092	7.3
高知県	4,166,771	525,160	12.6	4,222,059	342,306	8.1
福岡県	2,245,484	269,399	12.0	2,241,619	639,130	28.5
佐賀県	2,175,763	219,776	10.1	2,253,629	591,763	26.3
長崎県	4,069,778	768,574	18.9	4,112,726	840,443	20.4
熊本県	12,625,870	2,013,507	15.9	12,528,526	3,390,366	27.1
大分県	586,675	109,545	18.7	607,880	32,167	5.3
宮崎県	5,427,089	971,263	17.9	5,589,690	812,643	14.5
鹿児島県	1,826,979	280,917	15.4	1,887,175	126,914	6.7
沖縄県	170,620	26,881	15.8	183,024	50,882	27.8
総計	111,833,611	15,988,148	14.3	112,943,127	18,728,846	16.6